

別 紙

史跡名勝天然記念物

(平成29年11月17日現在)

種 別	現在指定件数	今回答申件数			合計（現在指定件数と答申件数との合計）
		新指定	解除	統合による減	
史 跡 (うち特別史跡)	1,795 (62)	10 (0)	0 (0)	0 (0)	1,805 (62)
名 勝 (うち特別名勝)	408 (36)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	410 (36)
天然記念物 (うち特別天然記念物)	1,025 (75)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	1,027 (75)
合 計	3,228 (173)	14 (0)	0 (0)	0 (0)	3,242 (173)

(備考)

件数は、同一の物件につき、二つの種別に重複して指定が行われている場合（例えば、名勝及び天然記念物など）、それぞれの種別につき1件として数えたものです。

なお、重複指定物件を1件として数えた場合、

現在指定件数は、 3,114件

答申後合計件数は、 3,128件 です。

登録記念物

(平成29年11月17日現在)

種 別	現在登録件数	今回答申件数		合計（現在登録件数と 答申件数との合計）
		新登録	抹 消	
遺跡関係	9	1	0	10
名勝地関係	89	1	0	90
動物、植物及び 地質鉱物関係	6	0	0	6
合 計	104	2	0	106

(備考)

件数は、同一の物件につき、二つの種別に重複して登録が行われている場合（例えば、遺跡関係及び名勝地関係など）、それぞれの種別につき1件として数えたものです。

なお、重複登録物件を1件として数えた場合、

現在登録件数は、 102件

答申後合計件数は、 104件 です。

重要文化的景観

(平成29年11月17日現在)

種 別	現在選定件数	今回答申件数		合計（現在選定件数と 答申件数との合計）
		新選定	解 除	
重要文化的景観	58	3	0	61

大坂城石垣石丁場跡 東六甲石丁場跡 について

1 遺跡の概要

東六甲石丁場跡は、江戸時代の元和6年（1620）から寛永5年（1628）にかけて、徳川幕府が西日本の主な外様大名に命じて再建した徳川大坂城の石垣用の石材を採取した遺跡。石材を採取した場所は瀬戸内地方一帯に分布するが、六甲山地はその中でも最大規模の採石場である。

西宮市の調査により、この丁場跡は肥前佐賀藩鍋島氏が単独で採石を行なった丁場跡で採石作業の一連が確認できる貴重な遺跡であることが判明した。大坂城石垣石丁場は徳川家が築城した大坂城を構築する上で、大量に必要とした石垣用石材の産地として、その採石・加工・運搬技術やそれに伴う労働力の編成を知る上で重要であるだけでなく、江戸時代前半における諸大名の編成をはじめとする公儀御普請の実態や、その背景にある社会的・政治的動向を知る上で重要である。

また、今回指定される範囲は、兵庫県立甲山森林公園内にあたり、県立公園と連携した史跡の保存、活用を行なうことができる。

- ・所在地：西宮市甲山町 41 番地の一部
- ・追加指定面積：64,110.79 m²

2 調査概要

(1) これまでの調査

- ・平成 17 年度～20 年度に兵庫県教育委員会が詳細分布調査を実施し、西宮市、芦屋市、神戸市にまたがる採石場の概要把握を行い報告書にまとめた。
- ・平成 20 年度に西宮市教育委員会が通称仏性ヶ原（調査地名：甲山 G 地区）の現地調査を実施し、石材群や採掘坑跡が良好に保存されていることを確認した。
- ・市教委では、仏性ヶ原地区を保存・活用することを目的として平成 24 年度～28 年度にかけて調査を行なった。

(2) 対象地区の調査結果

- ・3次元レーザー測量を用いた調査によって、仏性ヶ原地区で多数の刻印石や石材の採掘坑が確認できた。これは石材を運ぶ出す直前の状態と推定でき、また石材を運ぶ「石曳道」の遺構も確認された。
- ・仏性ヶ原地区は肥前佐賀藩鍋島氏が単独で採石を行なった丁場であるこ

とから、一大名の採石丁場で採石作業の一連が確認できる貴重な遺跡であることが判明した。

3 今回の指定について

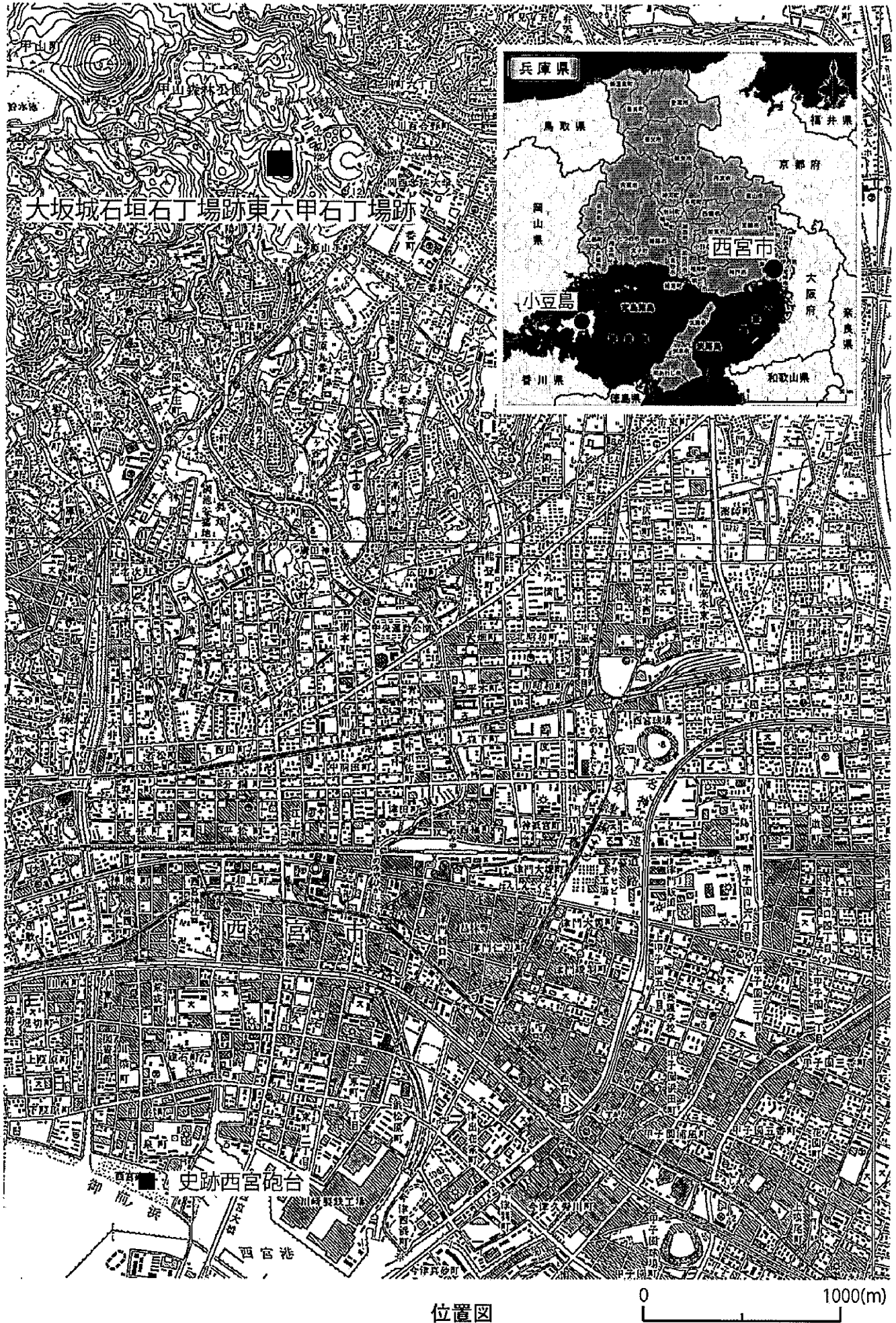
今回は小豆島に所在する石丁場跡に六甲山地に所在する石丁場跡を追加指定し、史跡の名称を「大坂城石垣石丁場跡 小豆島石丁場跡 東六甲石丁場跡」と変更して行なわれる。史跡の旧名称は「大坂城石垣石切丁場跡」（昭和47年3月16日指定）である。

(添付資料③-1)
指定等の対象文化財の価値を示す図面



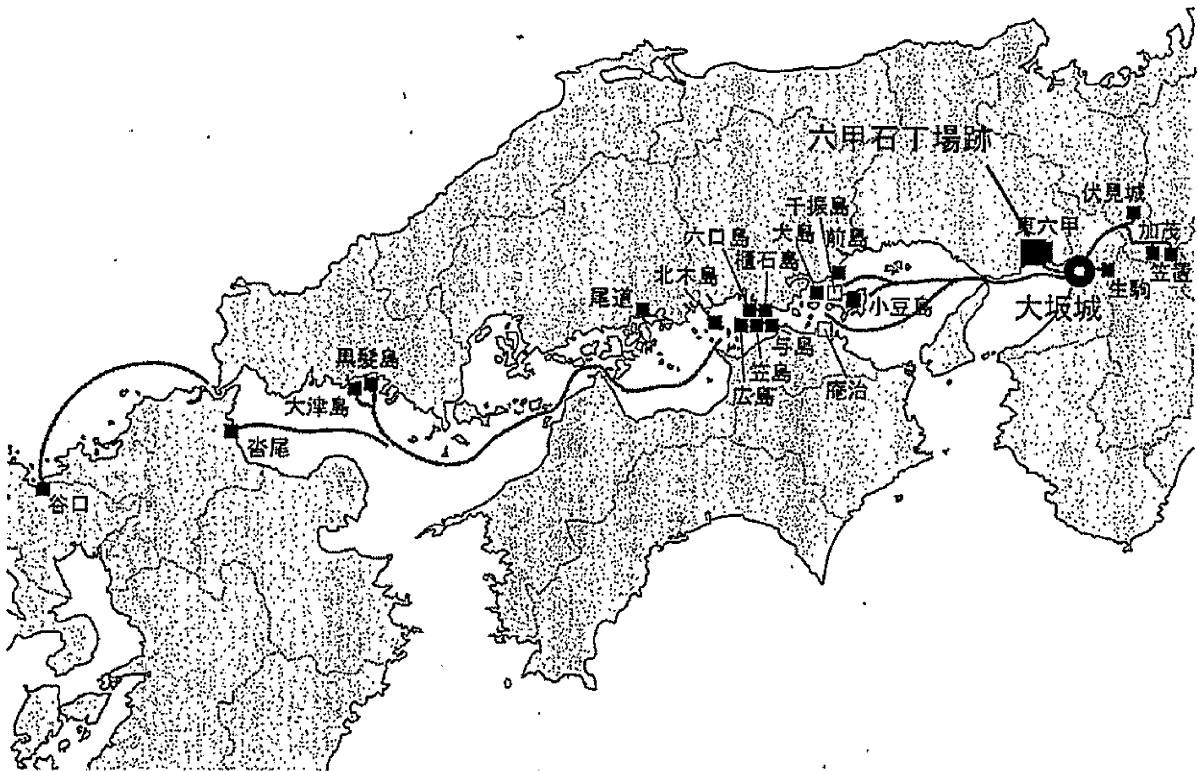
(添付資料①)

指定等の対象地域を示す地図



(添付資料①-2)

指定等の対象地域を示す地図

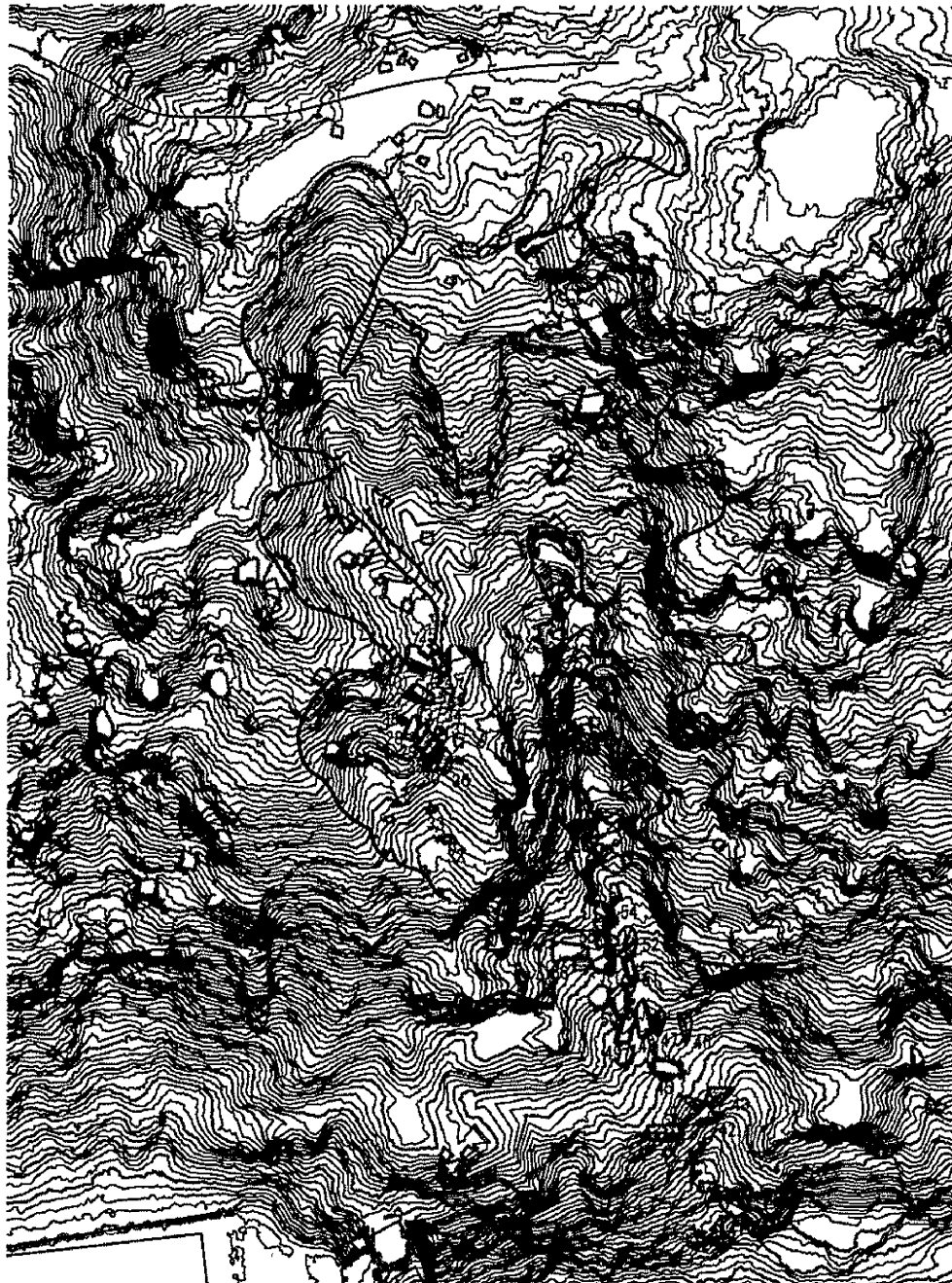
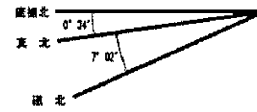


大坂城とその再築にかかわる石丁場

[大阪歴史学会『大坂城再築と東六甲の石切丁場』2009年、一部加筆]

(添付書類③-2)

指定等の対象文化財の価値を示す図面



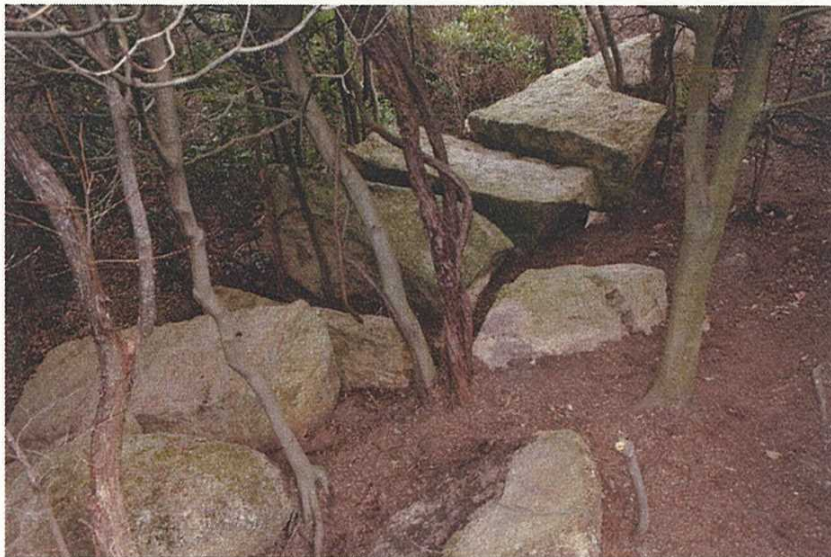
採掘坑と刻印石分布図



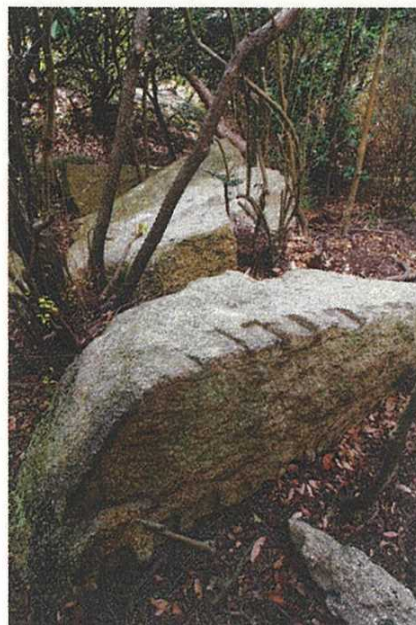
凡例	
—	遺構(上端)
—	自然石
—	加工石



1_大阪城石垣石丁場跡(東六甲石丁場跡 遠景)



2_大阪城石垣石丁場跡(東六甲石丁場跡 調整石集積状況)



3_大阪城石垣石丁場跡(東六甲石丁場跡 矢穴石集積状況)